

株式会社オーケーウェブ

2026年6月期第1四半期決算説明会

2025年11月14日作成 代表取締役社長 杉浦元

【約束とお願い】

- 本説明会は記録のため、録画をしております。
- 録画データを広く公開する予定はございませんが、あらかじめご了承ください。
- 公序良俗に反する発言、行動等をお見受けした場合には、本会場から退出をしていただくことがあります。
- 発言時以外はミュートでお願いいたします。
- 画面はON/OFFどちらでも結構です。
- ご質問は随時、チャットからでもお受けいたします。



目次

01 2026年6月期第1四半期決算内容について

Q&A (Oshiete Kotaeru)

²

2026年6月期第1四半期(第27期) 決算状況まとめ



■ 概要

- GRATICA、コミュニティ(OKWAVE Plus、OKWAVE)ともにサービスの価値の見直しを行い、 新機能開発や新サービスパッケージの提案に着手。引き続きコスト削減はしつつも、 必要な投資を実行していくフェーズに移行。
- abc株式会社(以下、abc社)のWebプロモーション業務は順調に納品が進行している。
- abc社による第24回新株予約権の行使により235百万円の資金を調達。
- 後発事象:2025年10月1日に株式会社メディアリメイクの全株式を取得し連結子会社化。

■ BS(貸借対照表)について

■ 当四半期末現預金残高:700百万円

■ のれん未償却残高:70百万円

■ 当四半期末純資産残高: 574百万円

■ PL(損益計算書)について

- 売上高は前年同四半期を上回る着地ではあるものの、直前四半期(25年6月期4Q)を下回る着地。 GRATICAは高単価顧客の獲得により、前年同四半期を上回る着地となったことはプラス要因。
- 採用費や広告費等は増加しているものの、支払報酬の減少等により、コスト(売上原価・販管費)は 前年同四半期と同水準となった。

連結BS(資産)



	FY2025/6	FY2026/6	
(単位:千円)	期末	第1四半期	増減
流動資産	580,087	744,368	+164,280
(主な増減項目)			
現金及び預金	542,309	700,798	+158,488
固定資産	1,145,243	1,142,128	-3,115
有形固定資産	0	0	-
無形固定資産	76,492	73,098	-3,394
(主な増減項目)			
のれん	73,820	70,786	-3,033
投資その他の資産	1,068,751	1,069,030	+279
資産合計	1,725,331	1,886,496	+161,165

■ 流動資産

・現金及び預金

• abc社による第24回新株予約権の行使による 収入:235百万円

・ 上記以外の増減:△77百万円

連結BS(負債・純資産)



	FY2025/6	FY2026/6	
(単位:千円)	期末	第1四半期	増減
流動負債	1,324,813	1,290,489	-34,324
(主な増減項目)			
前受金	67,125	54,610	-12,515
未払金及び未払費用	220,068	208,128	-11,939
固定負債	28,000	21,560	-6,440
(主な増減項目)			
長期前受金	28,000	21,560	-6,440
負債合計	1,352,813	1,312,049	-40,764
株主資本合計	336,927	538,764	+201,837
その他の包括利益累計額	-11,027	-10,818	+209
新株予約権	46,618	46,501	-116
純資産合計	372,517	574,447	+201,930
負債純資産合計	1,725,331	1,886,496	+161,165

■ 流動負債

・前受金

abc社へ役務提供(売上計上)による減少等

・未払金及び未払費用

経費の支払いによる減少

■ 固定負債

・長期前受金

abc社へ役務提供(売上計上)による減少

■ 純資産

・株主資本

abc社による新株予約権の行使により資本金及び 資本準備金がそれぞれ118百万円増加 四半期純損失△35百万円による変動

連結PL(第1四半期)



	FY2025/6	FY2026/6	
(単位:千円)	第1四半期	第1四半期	増減
売上高	43,470	64,227	+20,757
売上原価	30,261	31,514	+1,253
売上総利益	13,208	32,712	+19,503
 販管費	62,475	61,706	-769
営業利益	-49,266	-28,993	+20,273
営業外収益	3,842	490	-3,352
営業外費用	2,321	6,913	+4,591
経常利益	-47,745	-35,416	+12,329
特別利益	4,000	-	-4,000
特別損失	-	-	-
当期純利益	-44,017	-35,758	+8,258
親会社株主に帰属 する当期純利益	-44,017	-35,758	+8,258

■ 売上高

OKWのコミュニティ売上高、メディア売上高の増加により、 前年同四半期比+20百万円での着地

■ 売上原価

OKWにおける広告売上高の増加に伴う 業務委託費の増加等の影響等

■ 販管費

OKWにおける人件費、採用費、広告費等は増加しているものの、 支払報酬等が減少したことによる

■ 営業外収益

前年同四半期は未払配当金除斥益2百万円等が発生

■ 営業外費用

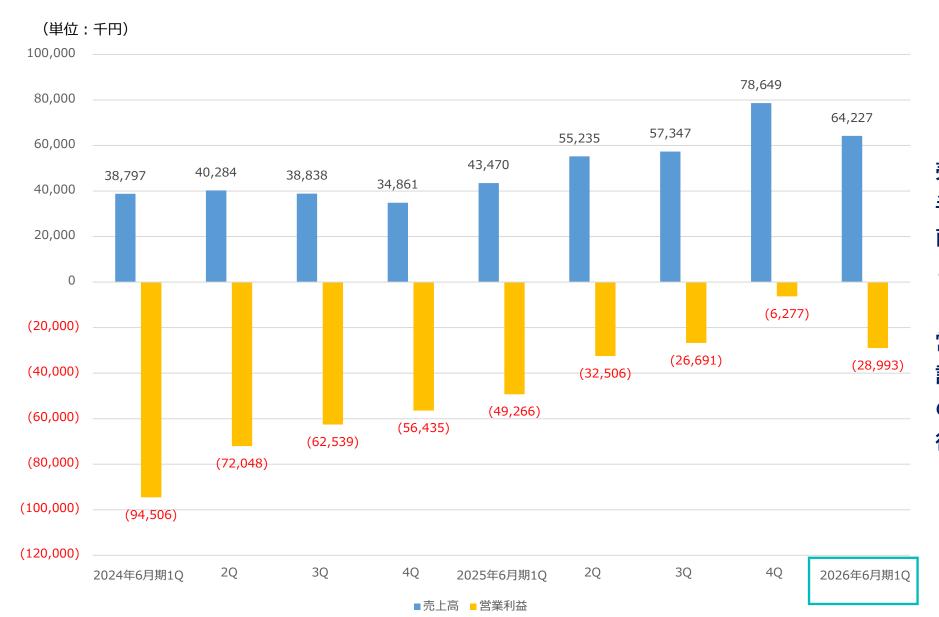
株主代表訴訟関連の弁護士費用等が発生

■ 特別利益

前年同四半期は元役員との和解金が発生していた。

四半期業績推移



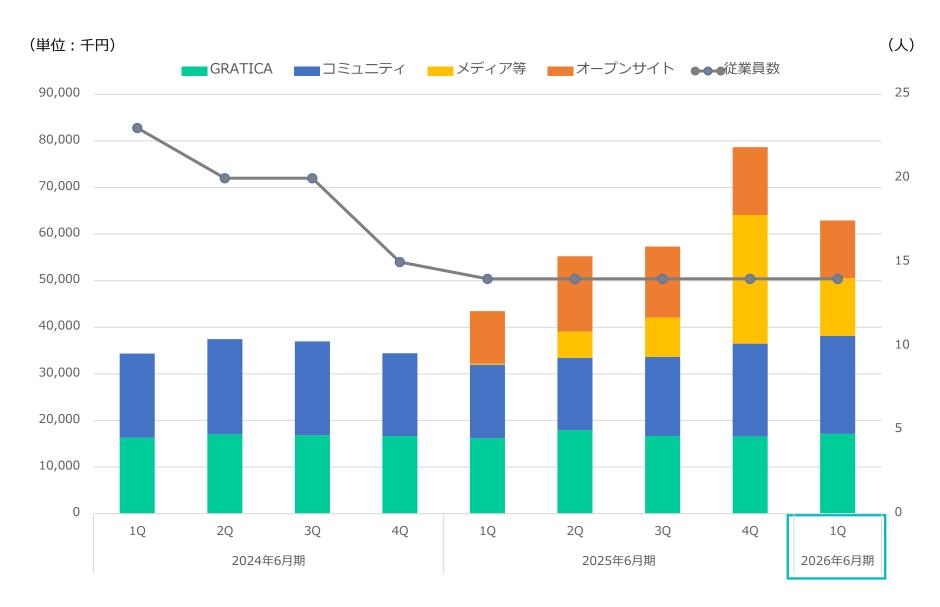


売上・営業利益ともに前年同四 半期からは改善しているものの、 直前四半期までは及ばず、依然 として営業赤字の状況。

営業黒字化を見据えた中期経営 計画に基づき、適切なリソース の配分により、早期の黒字化を 行う。

サービス別売上推移(OKWとOS)





メディア売上高、コミュニティ売上高 の増加により、前年同四半期を上回る 着地。

GRATICAはほぼ同水準での着地。

ビジョン:短期ゴールと長期ゴール





短期ゴール 法人向けSaaSサービスと マッチングサービスの 強化を図ることで、 持続可能な収益基盤を築く

OKWAVEが 果たすべき役割

AI時代において、人間性を可視化し、 人間が人間らしく存在し続けるための 「共助」の社会基盤をつくる



長期ゴール

人間性を可視化した 新たな評価指標をもとに、 マッチングサービスを広く展開する

今後の注力領域・事業ポートフォリオ



OKWAVEのリソース

- ・月間200万人以上のアクセス
- ・25年間炎上の無い安心安全の場

X

_____社会環境の変化

少子高齢化

労働人口減少

孤独・孤立

自然災害

格差・分断

人生100年時代



M&A:株式会社メディアリメイク

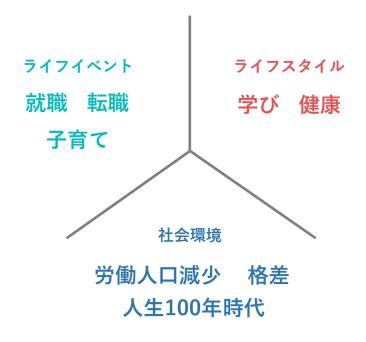


erely yours」を運営するオープンサイト社の全株式を取得し、完全子会社化。 ・領域において、マッチングというビジネスモデルにて事業を展開。 第の変化にも沿ったサービス。

貢献も見込める。



注力領域を投影



- ◆ 学びの領域におけるビジネスモデルづくり
- ◆ OKWAVEサービス全体での、 ユーザー獲得の入り口を増やす
- ◆ 当社サービスのWebマーケティング領域での貢献
- ◆ 黒字化への貢献

M&A:株式会社メディアリメイク



- SNSを起点としたオンラインスクール事業やインフルエンサープロモーション事業を展開している 株式会社メディアリメイクの全株式を取得し、連結子会社化。
- 当社の注力領域である学びの領域で事業を展開。当社のコミュニティとの連携や人材マッチングの可能性をもつ。
- 当社グループの営業利益の創出への貢献も見込める。



株式取得の概要

会社名	株式会社メディアリメイク
事業内容	SNSメディア運用に関する事業 (オンラインスクール、インフルエンサープロモーション)
設立	2023年9月26日
株式取得日	2025年10月1日
株式取得額	55百万円
取得割合	100%





本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらの見込みは、現在の想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。